

血液

検査項目	主な意義	基準値	単位
白血球数	細菌などを貪食したり，免疫を制御して生体防御に関与します。感染や炎症で増加したり，その他種々の疾患で増減します。	4.0-8.5	×1000/μL
赤血球数	血液の主な細胞成分で酸素を運びます。貧血で減少，脱水や多血症で増加します。	男 4.00-5.50 女 3.80-4.80	×百万/μL
ヘモグロビン	赤血球に含まれる成分で，酸素を運ぶのに必要です。貧血で減少，脱水や多血症で増加します。	男 13-18 女 12-16	g/dL
ヘマトクリット	血液中の赤血球の割合です。貧血で減少，脱水や多血症で増加します。	男 36-52 女 34-48	%
平均赤血球容積	赤血球1個の平均の容積です。貧血の種類指標です。	82-99	fL
平均赤血球色素量	赤血球1個に含まれるヘモグロビンの平均値です。	27-31	pg
平均赤血球色素濃度	赤血球全体の中にヘモグロビンがどの程度あるかを割合で表したものです。貧血の種類指標です。	31-36	%
血小板数	出血を止めるのに必要です。炎症などで増加し，DICなどで減少します。	160-400	×1000/μL